

【参考資料：市民満足度及び市の役割発揮度に係る評価の手順】

1 「市民満足度」の評価

(手順1) 市民アンケート調査の結果をもとに、次の算出方法により満足度指数を算出します。

$$\text{満足度指数} = \{ \text{「満足 (2点)」} \times \text{回答者数} + \text{「やや満足 (1点)」} \times \text{回答者数} \\ + \text{「どちらともいえない (0点)」} \times \text{回答者数} + \text{「やや不満 (-1点)」} \\ \times \text{回答者数} + \text{「不満 (-2点)」} \times \text{回答者数} \} \div \text{有効回答者数}$$

(手順2) 手順1で算出された満足度指数から、次の基準により5段階で評価します。

0.2以上	…	高い
0.1以上0.2未満	…	やや高い
0以上0.1未満	…	中位
-0.2以上0未満	…	やや低い
-0.2未満	…	低い

2 「市の役割発揮度」の評価

(手順1) 小施策評価結果及び施策達成度評価結果をもとに、次の算出方法により役割発揮度指数を算出します。

$$\text{役割発揮度指数} = \{ \text{「小施策における市の役割分担比重」} \times \text{「施策の成果向上への小施策の貢献度比重」} \} \div 100$$

(※ 一つの施策の中に小施策が複数ある場合は、各小施策に対する上記計算結果の合計が施策における役割発揮度指数となります。)

(手順2) 手順1で算出された役割発揮度指数から、次の基準により4段階で評価します。

60%以上	…	大きい
35%以上60%未満	…	やや大きい
20%以上35%未満	…	やや小さい
20%未満	…	小さい